

## ～令和2年度第3回コア会議が開催されました～

令和3年1月15日（金）に「公園マネジメント会議 令和2年度第3回コア会議」が地球市民交流センター 体験学習室にて開催されました。

令和2年度コア会議の活動報告及び令和3年度コア会議の活動について事務局より報告され、承認されました。また、「公園診断表」から、公園の課題解決のため会員が自発的に取り組む項目を選定し、グループワークにて活発な意見交換が行われました。



### 前回のふりかえり

- 第2回コア会議のふりかえりで、グループごとに、現地調査で抽出した課題の整理と解決方法を検討し、発表内容をコア会員全体で共有した件について、事務局より報告がありました。また、第2回コア会議後、各班が提起した課題や具体的な解決方法をカテゴリー別に整理（公園診断表）し、事前照会したことも報告されました。

### 令和2年度コア会議の活動報告及び令和3年度コア会議の活動について

- 令和2年度コア会議の活動報告について、第2回総会にて「コア会議で選定した課題の解決を、令和3年度に実行していくこと」を活動報告（提言）とすることが承認されました。
- 令和3年度コア会議の活動について、「令和3年度は、今年度コア会議で選定した課題を解決する「分科会」等を、コア会議の中におき、コア会員は「分科会」等のいずれかに属して課題解決のための実践活動を行う」スタイルを進めることが承認されました。

#### <意見交換>

- 公園の魅力向上策を「提言」する計画をやめるということなのか。  
→皆さんが公園の課題で挙げたことを解決していくこと、そのものが公園の魅力向上につながると思っている。
- 分科会の立ち上げという形で進めるのは良いと思う。マネジメント会員は、ここで何かをするために来ている。皆さんと連携して、新しいものをやりたいという思いがあるが、なかなか見つからない。何が出来るのか話し合える場や連携できるような機会がないとなかなか難しい。特に分科会の立ち上げや課題解決の提案をした時、誰に相談するのか等、実現性が高い情報を得るのは、今の状態では非常に難しい。都市整備協会さん、財団法人さん、NPO法人さん等、公園の管理以外に企画・運営にも関わっているのも、もっとオープンにしてほしい。  
→具体的な分科会が立ち上がった時に、しかるべき関係者がどういったふうに関わるかは調整していきたい。
- 来年度の分科会について、流れも良く、すぐ着手できると思うので、すごく良いと思う。会をつくるのが目的ではなく、実行して何か成果を得られなければいけない。  
→今回は、コア会議の枠組み自体を分科会ありきにすることによって、事務局もコミットするし、コア会議を前提にした分科会であれば、コーディネーターも目配せしやすい環境になると思う。
- 分科会を立ち上げるにあたって、来年度、どのスペースが使えるのかといった情報があれば、それも含めてアイデア出しができる。  
→即答はできないが、基本的な構想を決める時に、意見が出たところを内部の工事担当やジブリの関係、公園の再整備関係に確認しつつやっていきたい。事務局も関与していく。
- 集まる場所が必要になってくると思うが、土日の交流センターは空いているのか。  
→例年と違って、コロナの関係でイベントが軒並み中止になっている。来年度に関しては決まっていないことも多く、現状、空き状況をお伝えするのは難しい。グループワークの中で季節的なものとして考えてもらえると、この先の予定として組み込んでいけると思う。

### グループワーク

- 第2回コア会議で各班が提起した具体的な解決方法をカテゴリー別に整理した【公園診断表】について、事務局より説明がありました。
- 【公園診断表】から、公園の課題解決のため会員が自発的に取り組む項目を選定⇒「あなたに関われること」原則一つに○印⇒集計後、「情報発信」と「MAP」の二つのカテゴリーに分かれ、【活動企画書】にある内容についてグループ討議を行いました。

#### (グループワーク意見)

##### <情報発信グループ>

- 名付けて「SNS 事業部」という分科会を立ち上げたらどうか。
- マネジメント会議の会員なのに、モリコロパークの情報発信の担い手になりきれていないところが課題である。
- 公式情報の拡散ルールをつくる。現時点で、都市整備協会さんをはじめとして、公式情報が出ているが、どのように拡散するかについて、ルールをつくらなければならない。
- 公式情報ではなく、私の立場で「私はこの魅力がいいと思う」ことを発信する時に、バラバラにやるのではなく、ハッシュタグを共通でつければ、情報が強化されて発信されるのではないかと。
- 公式情報の拡散方法やハッシュタグのあり方について、ルールブックにガイドラインをつくり、マネジメント会議のみんなで共有する必要がある。
- モリコロパークの伝えきれていない魅力があるのも課題である。子どもたちにとって楽しい公園であるとか、季節の情報を伝えきれていない。「伝えきれていない魅力とは何か」を可視化する。
- 伝えきれていない魅力は「これだ」というものをリスト化して、「知ってほしい魅力コンテスト（伝えきれていない魅力を動画にする）」を仕掛ける。これがYouTubeに配信されれば、動画コンテンツが充実する。



##### <MAPグループ>

- 建物がどこにあるのか、動線がどこにあるのかわかりにくい。とにかく迷っている人を案内することが多く、わかりにくい地図となっている。  
どこが通れるのか、どこに何があるのか、ちゃんと伝える必要がある。
- 公園内の魅力がまだ発信できていない。MAPでしっかり魅力発信していく必要がある。
- 会員さんの活動紹介だったり、イベントのPRを含めたMAPができれば、より皆さんのためにもなって、活動が活性化するのではないかと。
- モバイルラリーを推進していきたい。目的に応じて、モバイルと紙の良さを考えながら、手段を選んでいきたい。
- MAPをつくっていく中で、いろいろな人たちと協働でやることで、つながりを深めていくということも重要な観点である。
- 今後、状況に応じて、グループに分かれる可能性もあるが、まずは、メンバー全員で話し合っていきたい。



※今後、事務局と言葉の整理が必要だが、来年度のコア会議の中に【SNS】と【MAP】の2つの分科会を設置して、会員の皆さんにお示しできるとよい。

### 評価委員会について

- 今後の評価委員会について、スケジュール変更の案内がありました。

- 毎年、評価委員会を立ち上げて、会員アンケートの実施と結果を基に評価書の作成をしてきたが、今年度については、コロナの関係で会員活動の実施が難しいという実態がある。また、会員アンケートがかなり長く複雑で、答える側もかなり苦勞するのと集計する事務局の事務量も多い。
- 評価方法や指標を練り直す時間がほしいので、今年度の評価委員会の立ち上げを取りやめ、簡易なアンケートのみの実施としたい。アンケート内容については、メールにて皆さんにお伺いする機会を設ける。
- アンケートの配布は、次回の総会でお配りする予定である。

#### お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP  
<http://www.pref.aichi.jp/koen/ALCHIKYU/ParkManagement/managementHP/>

愛知県都市整備局都市基盤部  
公園緑地課(協働グループ) 担当: 濱口  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 村上  
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150

